⑾　小笠原宿舎
①　固定資産の概要
用途　事業用宿舎
種類　建物
場所　東京都小笠原村父島字西町24番14
減損前の帳簿価格（平成20年度期首）　6,814,171円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産については、事業用宿舎としてＪＡＸＡ設立時に際し承継しましたが、承継時に比べて平成20年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復は見込まれないことから、減損を認識しました。
③　算定方法等の概要
減損額は、正味売却価額により算定しており、正味売却価額は、不動産鑑定業者が作成したデフレータに基づいて算定しておりますが、算定額が帳簿価額を上回っていたため、減損額は生じませんでした。
⑿　工具器具備品の一部
①　固定資産の概要
用途　情報処理サーバ、試験治具ほか
種類　工具器具備品
場所　茨城県つくば市千現２－１－１ほか
減損前の帳簿価格（平成20年度期首）　8,383,660円
②　減損の認識に至った経緯
上記資産のうち、５件3,514,711円については、平成20年度期中において使用しないこととしたため、減損を認識しました。
上記資産のうち、３件4,868,949円については、取得時に比べて平成20年度期中における利用率が著しく低下しており、利用率の回復が見込まれないことから、減損を認識しました。
③　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳
損益計算書に計上した減損額：０円
損益計算書に計上しない減損額：8,270,024円
（うち資産見返運営費交付金で計上したもの3,989,845円、資産見返補助金で計上したもの4,280,179円）
④　算定方法等の概要
減損額は、使用価値相当額により算定しており、使用価値相当額は今後廃棄予定のものについては「０円」(ただし、廃棄されるまでは、構成品単位で備忘価額「１円」で管理）として算定しております。また、利用率が著しく低下しているが、今後も使用が予定されるものについては、使用が想定されていない部分以外の部分の割合を乗じて算定しております。

４．国際宇宙ステーション計画では、国際宇宙ステーション協力に関する多国間協定及び日本国政府とアメリカ合衆国政府との了解覚書において「交換を利用することにより、資金の授受を最小限にとどめる」ことが規定されております。これを受け米国航空宇宙局（以下「ＮＡＳＡ」という。)が日本実験棟「きぼう」をスペースシャトルで打ち上げることとの引き換え及び国際宇宙ステーションの運用に必要な共通システム運用経費の分担等のために、当機構が一定のサービスを提供することとされております。この際、当機構とＮＡＳＡの双方が行う提供済みサービスに、一定期間差異額が生じることとなりますが、この差異額を、貸借対照表の負債の部に「国際宇宙ステーション未履行債務」として計上しております。

Ⅵ．損益計算書関係
１．ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、59,424,829円であり、当該影響額を除いた当期総利益は18,746,310,003円であります。
２．国際宇宙ステーション計画では、国際宇宙ステーション協力に関する多国間協定及び日本国政府とアメリカ合衆国政府との了解覚書において「交換を利用することにより、資金の授受を最小限にとどめる」ことが規定されております。これを受け国際宇宙ステーションの運用に必要な共通システム運用経費の分担等のために、当機構が一定のサービスを提供することとされております。これに伴い、当期において当該分担すべき経費が発生し、これを損益計算書の経常費用に「国際宇宙ステーション分担等経費」として計上しております。なお、当該科目には、荷造運搬費、役務費、消耗品費、水道光熱費、通信費が含まれております。

Ⅶ．キャッシュ・フロー計算書関係
１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	25,537,122,198円
資金期末残高	25,537,122,198円

２．重要な非資金取引

⑴　現物出資の受入等による資産の取得	297,138,968円
⑵　ファイナンス・リースによる資産の取得	7,391,599,003円

Ⅷ．行政サービス実施コスト計算書関係
行政サービス実施コスト計算書の引当外退職給付増加見積額のうち国等からの出向職員に係るものの額は41,513,908円であります。

利益の処分に関する書類

（単位：円）

Ⅰ　当期未処分利益		18,686,885,174
当期総利益	18,686,885,174	
Ⅱ　利益処分額		
積立金		18,686,885,174

2　財務諸表附属明細書

１．固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第86　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加資産	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期減価償却費		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（償却費損益内）	建物	6,649,322,466	594,100,044	34,192,016	7,209,230,494	1,674,884,366	440,853,585	0	0	0	5,534,346,128	
	構築物	1,773,086,569	190,860,100	5,913,653	1,958,033,016	628,830,707	139,329,260	0	0	0	1,329,202,309	